

マルチカメラスプリッター MCS293

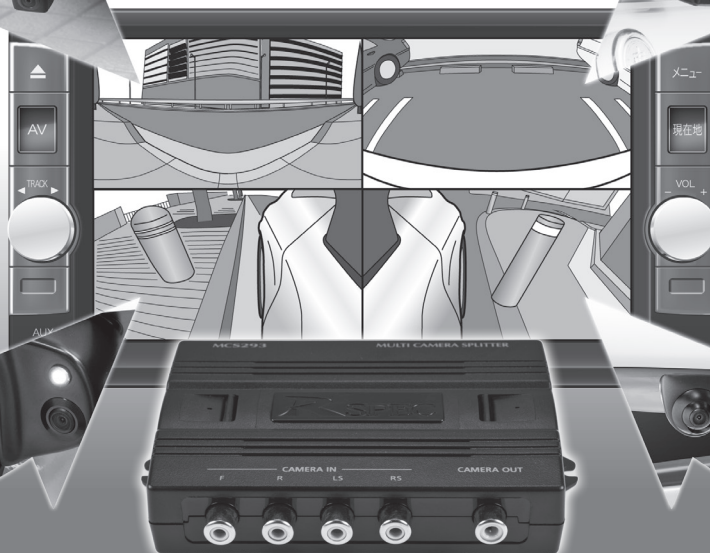
取扱説明書

FRONT CAMERA

REAR CAMERA

LEFT SIDE CAMERA

RIGHT SIDE CAMERA



このたびは、マルチカメラスプリッター MCS293をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。製品をご使用になる前に必ず本取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになられたあとは保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

目次

目次・仕様	1
内容物一覧	2
ご使用になる前に(必ずお読みください)	3
各部の名称	5
本取扱説明書の上手な使い方	6
本機の動作について	7～8
初期設定 必ずおこなってください	9～12
使い方 全般	13
ワンタッチ映像出力機能	14～20
リバース連動機能	21～24
左ウインカー連動機能	25
右ウインカー連動機能	26
ハザード連動機能	27～32
スプリット機能	33～36
オンスクリーン機能	37
強制表示モード	38～46
工場出荷状態に戻す(リセットをおこなう)	47～48
故障かな?と思ったら	49
アフターサービス/メーカー保証について	50

仕様

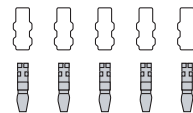
- 電源電圧：DC12V
- 消費電流：約250mA以下(本体のみ、カメラ除く)
- 映像入力：RCA端子4系統
- 映像出力：RCA端子1系統
- 外形寸法：W110×H25×D70(mm) ※突起部含まず
- 重量：約115g(ケーブル類除く)
- 使用温度範囲：0～+50℃
- ヒューズ：2.0A

内容物一覧

■MCS293本体×1



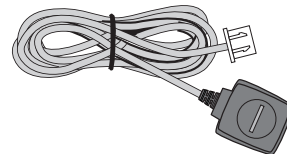
■オスギボシ&スリーブ×5



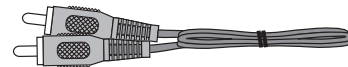
■メスギボシ&スリーブ×1



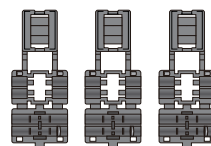
■コントロールスイッチ×1



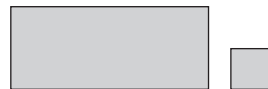
■ピン端子ケーブル(1m)×1



■エレクトロタップ×3



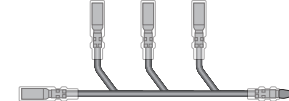
■両面テープ大×1・小×1



■接続ハーネス×1



■カメラ電源接続ハーネス×1



■コードクリップ×4



■結束バンド×4

■取付説明書(本書)×1





■取扱説明書×1


■保証書&ユーザー保証登録カード×1






ご使用になる前に (必ずお読みください)

注意事項の定義

注意事項は「危険」、「警告」、「注意」「重要」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

-  **危険** 守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの。
-  **警告** 守らないと法律に違反する恐れがあるもの。
-  **注意** 守らないと車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの。
-  **重要** 本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと。

-  **重要** 本機の映像出力をナビのリアカメラ入力に接続している場合、本機の動作中はナビの自車位置が不正確になります。これはナビをリアカメラ連動画面に切り替える際に、本機のリバース信号出力機能によってナビに強制的にリバース信号を入力する(シフトレバーがR(リバース)にシフトされているとナビが判断する)ため、この状況では車両が後進しているとナビが判断し、ナビ画面上の自車位置が後進するようになります。よってナビ機能を使用しているときは、本機の使用時間を極力短くするなどのご配慮をお願いします。尚、不正確になった自車位置は本機の動作停止後、ナビのGPS機能によって補正されますのでご安心ください(補正にかかる時間はGPSの受信状況等により変わります)。

-  カメラ映像は、ドアミラーやバックミラー等と同様にあくまで車の安全運転をサポートするためのものです。運転中は必ずドライバー自身が直接周囲の安全確認をおこなってください。
-  運転者が走行中にテレビやナビの画面を注視することは道路交通法第71条により禁じられています。走行中に本製品を使用する場合は画面を注視しないようご注意ください。
-  走行中は無理にコントロールスイッチ操作をおこなわないでください。走行中にコントロールスイッチを操作する際は、運転に対する集中力が散漫にならないよう特にご注意ください。
-  本機は通電されてから約3秒経過してから電源が入ります。通電されてから3秒以内はご使用になれません。
-  本製品を使用して発生した事故、違法行為、車両の故障または破損などの責任は一切負いません。

各部の名称

本体

カメラ電源電圧可変トリマー

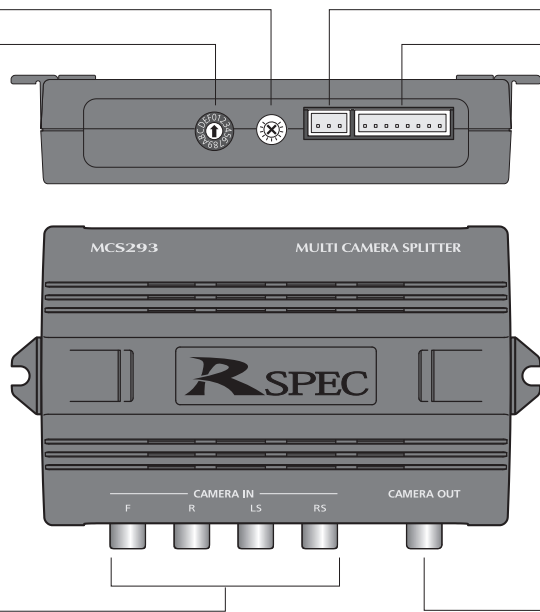
カメラ接続アダプターと併用する場合に使用します。(黄線:電圧可変出力線の出力電圧を調整します。)

本体スイッチ

カメラの接続パターンを設定します。(詳細は9ページ「初期設定」へ)

F R LS RS カメラ映像入力端子

各カメラの映像出力端子を接続します。



コントロールスイッチ接続端子

コントロールスイッチを接続します。(詳細は取付説明書「取り付け概要図」をご参照ください。)

接続ハーネス接続端子

付属の接続ハーネスを接続します。(詳細は取付説明書「取り付け概要図」をご参照ください。)

カメラ映像出力端子

コントロールしたカメラ映像をモニターへ出力します。

本取扱説明書の上手な使い方

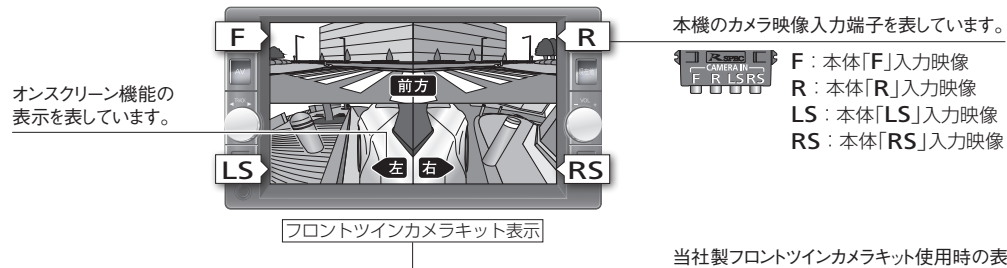
→ 初めてご使用になる際は、9ページ「初期設定 必ずおこなってください」をご参照ください。

→ 思ったように動作しないときは、49ページ「故障かな?と思ったら」をご参照ください。

⚠ 初期設定が正しくないと正常に動作しません。思ったように動作しないときは、初期設定を再度ご確認ください。

👉 本書では各映像の種類をSW番号:0(「初期設定」9ページ参照)を基準に説明しています。それ以外のカメラ接続パターンの場合にはそれぞれのカメラ入力に置き換えてお読みください。

→ 本書の画面表示の見方



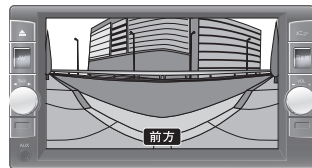
本機の動作について

ワンタッチ映像出力機能 (詳細は 14 ~ 20 ページへ)

→ コントロールスイッチを押すと 20 秒間カメラ映像を表示します。



コントロールスイッチ : ON

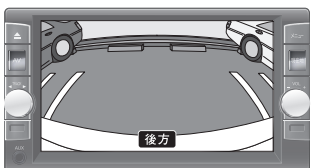


リバース連動機能 (詳細は 21 ~ 24 ページへ)

→ シフトレバーをリバース (R) にシフトしたときにカメラ映像を表示します。



リバース時



左ウィンカー / 右ウィンカー / ハザード連動機能 (詳細は 25 ~ 32 ページへ)

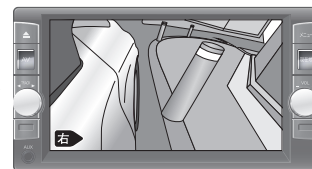
→ ウィンカーやハザード動作中にカメラ映像を表示します。



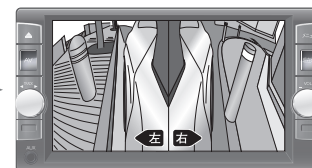
左ウィンカー動作時



右ウィンカー動作時



ハザード動作時



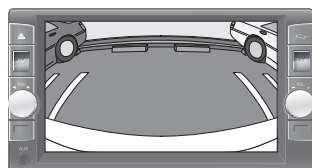
強制表示モード (詳細は 38 ~ 46 ページへ)

→ 常時カメラ映像を表示します。

何も動作していない状態で
コントロールスイッチを
5秒以上押す



5秒以上



強制表示モードに移行

初期設定 必ずおこなってください

初期設定 [工場出荷時 SW 番号：0]

➔ 本機に接続されているカメラ全ての数および装着位置を本機に認識させる設定をおこないます。

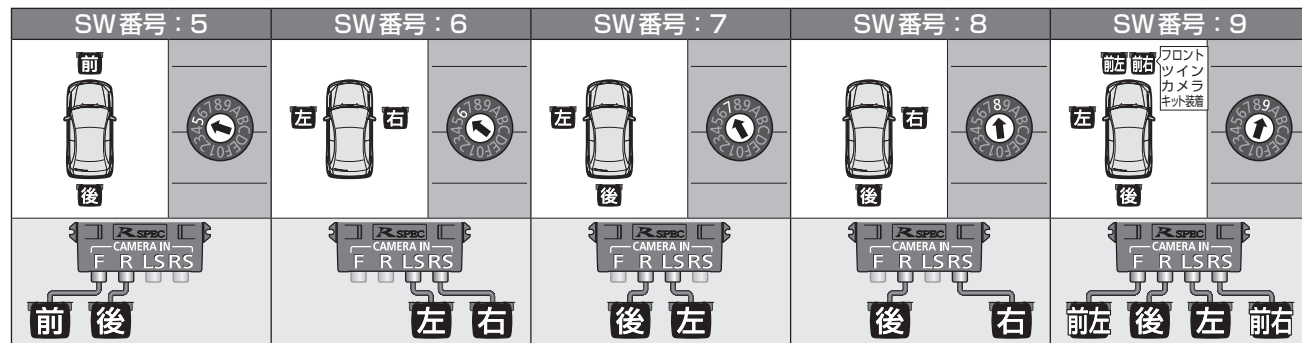
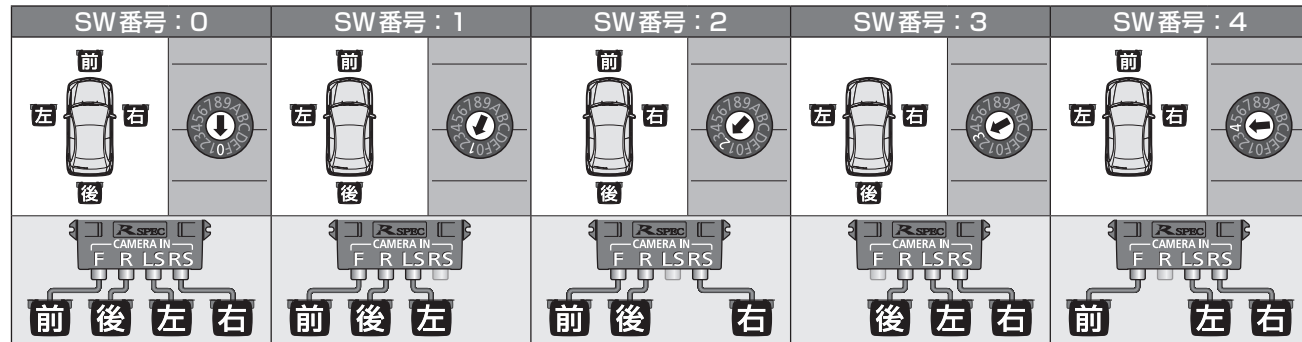
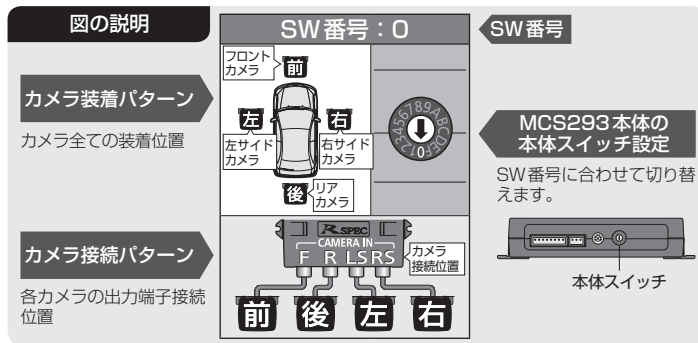
👉 マルチカメラスプリッターMCS293取付説明書でも説明しています。

カメラ接続パターン一覧

➔ 図(10～12ページ)は各カメラの装着組み合わせ全パターンです。

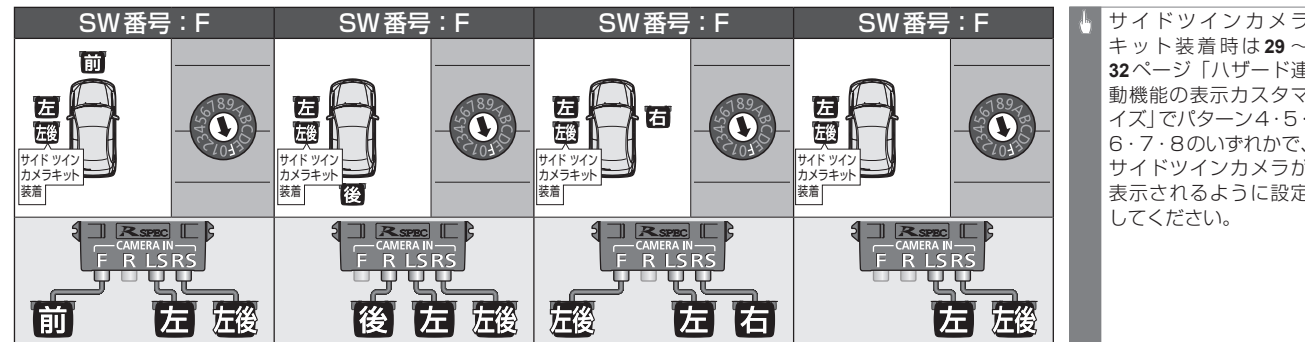
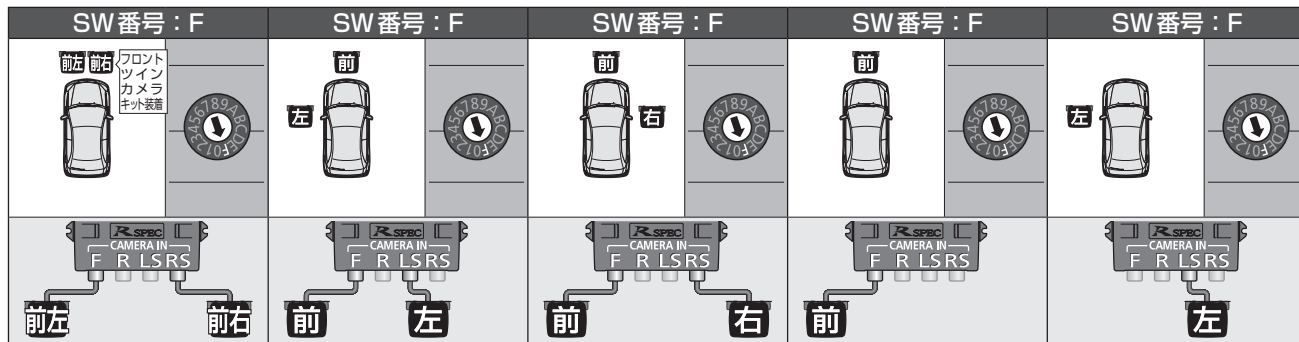
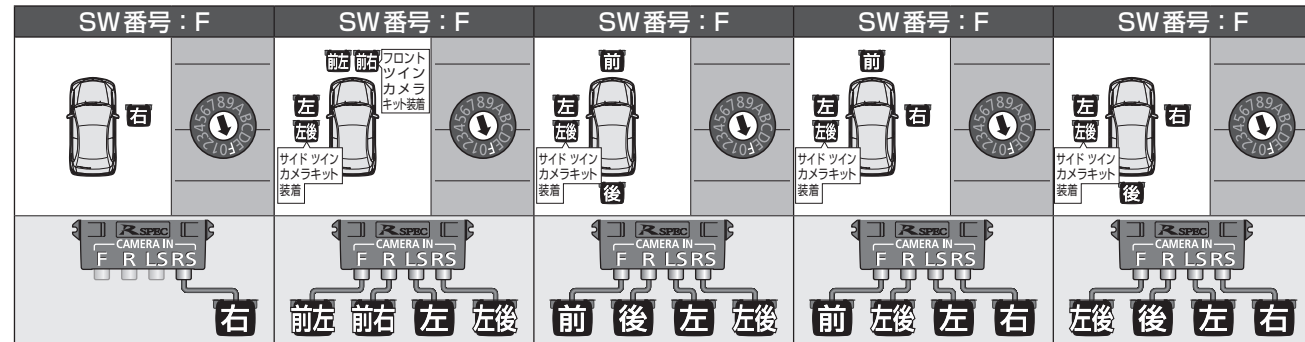
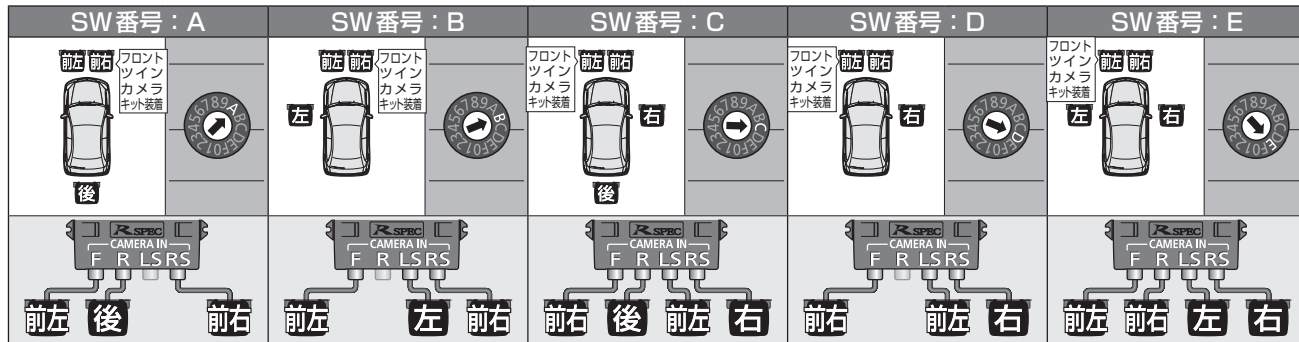
図の中から実際の車両のカメラ装着組み合わせパターンを確認し、本体スイッチを該当するパターンのSW番号に切り替えてください(設定例参考)。

本体スイッチを切り替えた後、47～48ページ「工場出荷状態に戻す(リセットをおこなう)」を参照の上、必ずリセットをおこなってください。
 ⚠️ リセットをおこなわないと正常に動作しない場合があります。



▶▶▶ 次のページへ

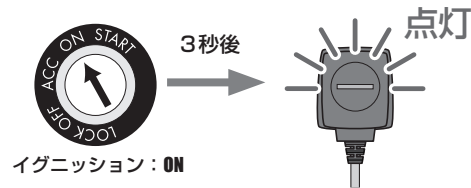
初期設定 必ずおこなってください



サイドツインカメラキット装着時は29～32ページ「ハザード連動機能の表示カスタマイズ」でパターン4・5・6・7・8のいずれかで、サイドツインカメラが表示されるように設定してください。

全般

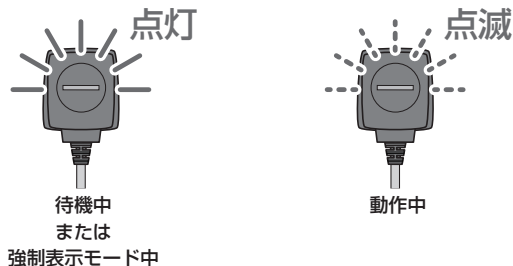
→ 通電(車両側イグニッションキーをON)後、約3秒経過してから動作可能となります。動作可能状態になるとコントロールスイッチが点灯します。



イグニッション: ON

→ 本機の動作中はコントロールスイッチが点滅します。

👉 強制表示モード中のみ点灯となり点滅しません。



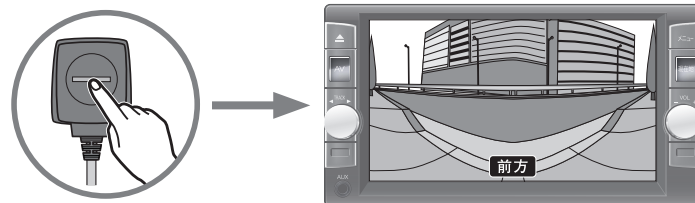
待機中
または
強制表示モード中

→ 動作中は接続されている全てのカメラを起動します。

⚠️ 本機をナビのリアカメラ入力端子へ接続している場合、本機動作中はリバース信号出力機能によりナビの自車位置がズレます。

ワンタッチ映像出力機能

→ コントロールスイッチを押すとワンタッチ映像出力機能が動作を開始、フロントカメラ映像が画面に表示されます。



コントロールスイッチ: ON

※約20秒間表示して消えます。

- 👉 ワンタッチ映像出力機能は以下の条件によって停止します。
 - ・ワンタッチ映像出力機能のみが動作を開始してから他の機能が動作せずに20秒経過後
 - ・ワンタッチ映像出力機能と左ウィンカー連動機能*・右ウィンカー連動機能*・ハザード連動機能*のいずれかの機能が重複動作し、いずれかの機能が停止*した場合
 - ※ 機能をOFFに設定していても重複動作と判断し、ワンタッチ映像出力機能は停止します。
- フロントカメラを接続していない場合、リアカメラ映像が画面に表示されます。(初期設定での判断)
- ワンタッチ映像出力機能動作中にリバース連動機能が動作した場合、リバース連動機能終了後にワンタッチ映像出力機能が自動的に動作します。
- シフトレバー R (リバース) ポジション中にコントロールスイッチを押してもワンタッチ映像出力機能は動作しません。
- ワンタッチ映像出力機能は表示をカスタマイズできます。詳しくは次ページ「ワンタッチ映像出力機能の表示カスタマイズ」をご参照ください。
- 映像出力中にリバース連動機能・ウィンカー連動機能・ハザード連動機能を動作させることができます。表示される映像は33～36ページ「スプリット機能」をご参照ください。
- 初期設定によっては動作しません。

ワンタッチ映像出力機能の表示カスタマイズ

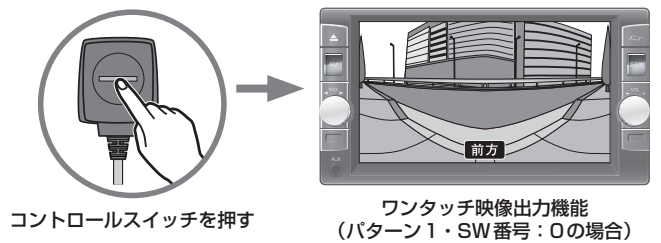
→コントロールスイッチを押した時に表示する映像を変更できます。

↓ 本体スイッチがSW番号:3・7・8のいずれかに設定されている場合は表示をカスタマイズできません。

1. 本機が一切動作していない状態にする

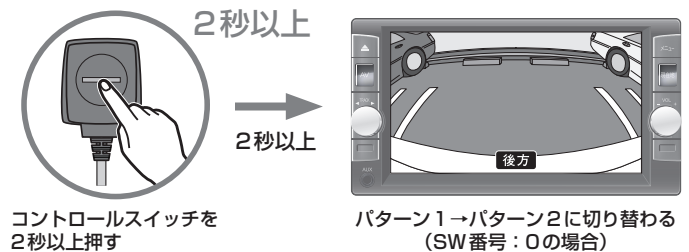


2. コントロールスイッチを押してワンタッチ映像出力機能を動作させる。



↓ コントロールスイッチが点滅に変わります。

3. コントロールスイッチを2秒以上押し続けると、表示が切り替わる。



↓ 切り替えパターンは17～20ページをご参照ください。

4. 再度表示を切り替える場合は、コントロールスイッチから指を離してから再度コントロールスイッチを2秒以上押す。



▶▶▶ 次のページへ

ワンタッチ映像出力機能の表示カスタマイズのつづき

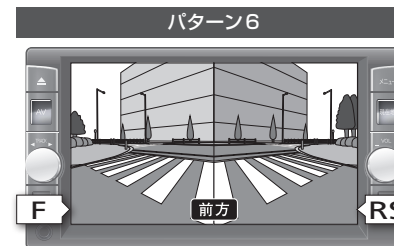
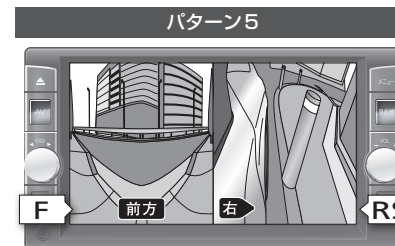
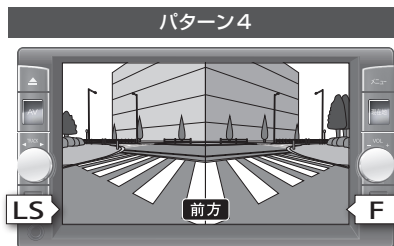
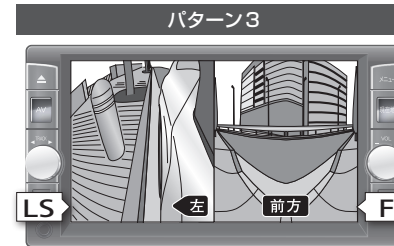
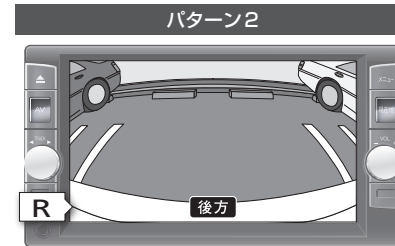
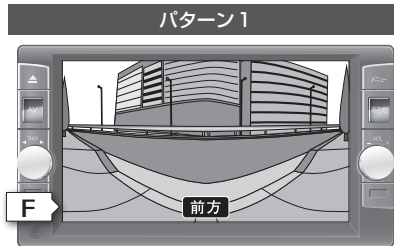
各 SW 番号における切り替え可能表示一覧

切り替え可能な表示はSW番号*によってあらかじめ決まっています。切り替え可能な表示とSW番号との関係は次のようになります。

SW番号*	切り替えパターン
0	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン3 ▶ パターン5 ▶ パターン7 ▶ パターン1
1	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン3 ▶ パターン1
2	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン5 ▶ パターン1
3	パターン2 固定(切り替え不可)
4	パターン1 ▶ パターン3 ▶ パターン5 ▶ パターン7 ▶ パターン1
5	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン1
6	ワンタッチ映像出力機能は使用できません
7	パターン2 固定(切り替え不可)
8	パターン2 固定(切り替え不可)
9	パターン6 ▶ パターン9 ▶ パターン2 ▶ パターン6
A	パターン6 ▶ パターン2 ▶ パターン6
B	パターン6 ▶ パターン9 ▶ パターン6
C	パターン4 ▶ パターン10 ▶ パターン2 ▶ パターン4
D	パターン4 ▶ パターン10 ▶ パターン4
E	パターン8 ▶ パターン11 ▶ パターン12 ▶ パターン13 ▶ パターン8
F	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン3 ▶ パターン5 ▶ パターン6 ▶ パターン8 ▶ パターン14 ▶ パターン15 ▶ パターン16 ▶ パターン17 ▶ パターン1

* SW番号については9ページ「初期設定 必ずおこなってください」をご参照ください。

切り替え可能な表示全パターン



フロントツインカメラキット表示

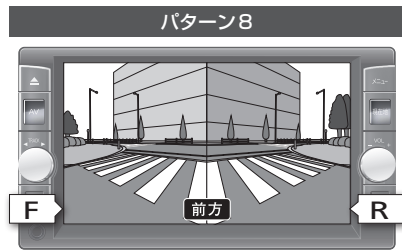
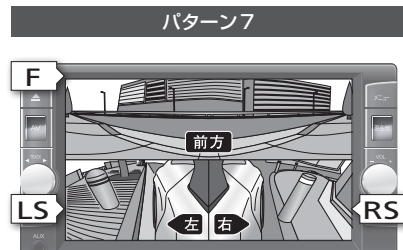
フロントツインカメラキット表示



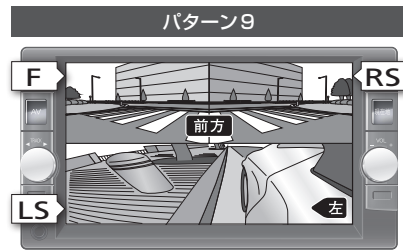
F: 本体「F」入力映像 R: 本体「R」入力映像 LS: 本体「LS」入力映像 RS: 本体「RS」入力映像

▶▶▶ 次のページへ

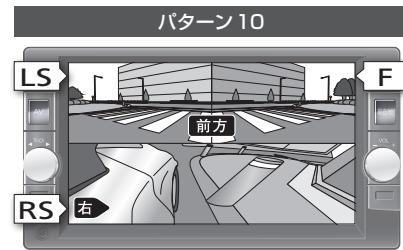
ワンタッチ映像出力機能の表示カスタマイズのつづき



フロントツインカメラキット表示



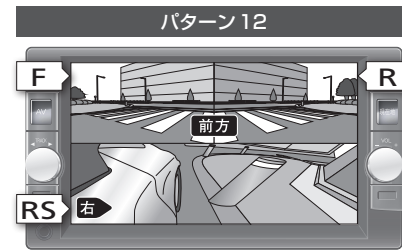
フロントツインカメラキット表示



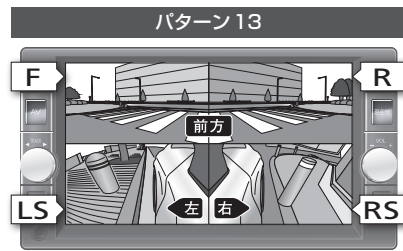
フロントツインカメラキット表示



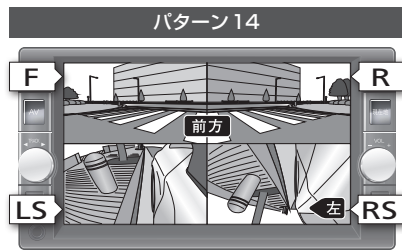
フロントツインカメラキット表示



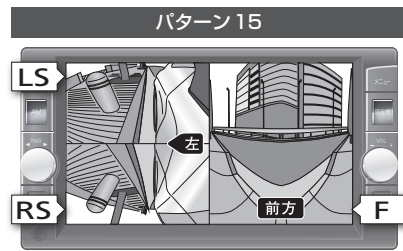
フロントツインカメラキット表示



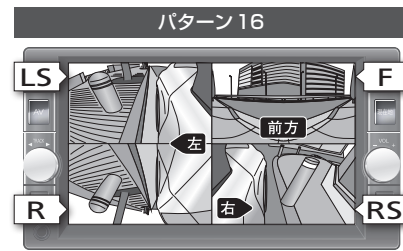
フロントツインカメラキット表示



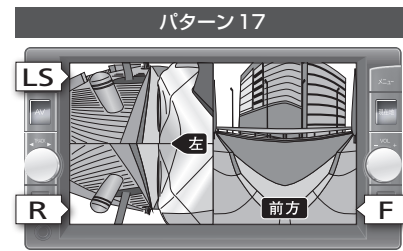
フロントツインカメラキット表示
サイドツインカメラキット表示



サイドツインカメラキット表示



サイドツインカメラキット表示



サイドツインカメラキット表示



F : 本体「F」入力映像 R : 本体「R」入力映像 LS : 本体「LS」入力映像 RS : 本体「RS」入力映像

リバース連動機能

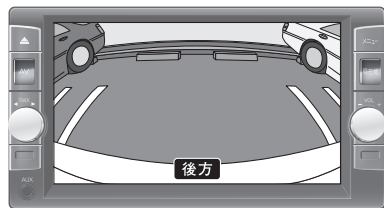
※リアカメラを接続している場合のみ

➔シフトレバーをリバース (R) にシフトするとリアカメラ映像が画面に表示されます。

📌 初期設定によっては動作しません。



リバース時



- リバース連動機能は表示をカスタマイズできます。詳しくは次項「リバース連動機能の表示カスタマイズ」をご参照ください。
- リバース (R) 中にコントロールスイッチを押してもワンタッチ映像出力機能は動作しません。
- 映像出力中にウインカー連動機能・ハザード連動機能を動作させることができます。表示される映像は33～36ページ「スプリット機能」をご参照ください。ただしハザード連動機能でサイドツインカメラを接続している場合は動作しません。

リバース連動機能の表示カスタマイズ

➔リバース (R) 時に表示する映像を変更することができます。

📌 本体スイッチがSW番号:5もしくはAに設定されている場合は表示をカスタマイズできません。

⚠️ 周囲の安全確認をおこない、必ずパーキングブレーキをONにした上で、フットブレーキを踏みながら設定してください。

1. 本機が一切動作していない状態にする。

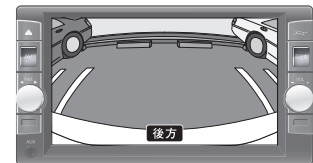


コントロールスイッチが点灯、強制表示モードはOFFに

2. 車両側シフトレバーをR(リバース)にシフトしてリバース連動機能を動作させる。



シフトレバーをリバースにする



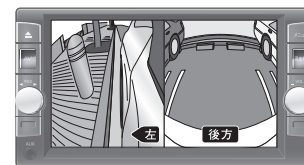
リバース連動機能 パターン1 (SW番号0)

3. コントロールスイッチを2秒以上押し続けると、表示が切り替わる。



コントロールスイッチを2秒以上押す

2秒以上
➔
2秒以上



パターン1→パターン2に切り替わる (SW番号:0の場合)

📌 切り替えパターンは23～24ページをご参照ください。

4. 再度表示を切り替える場合は、コントロールスイッチから指を離してから再度コントロールスイッチを2秒以上押す。



コントロールスイッチを離して



再度2秒以上押す

2秒以上

※切り替えた表示は記憶されます。

リバース連動機能の表示カスタマイズのつづき

各 SW 番号における切り替え可能表示一覧

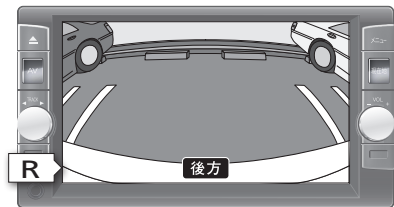
切り替え可能な表示はSW番号*によってあらかじめ決まっています。切り替え可能な表示とSW番号との関係は次のようになります。

SW 番号*	切り替えパターン
0	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン3 ▶ パターン4 ▶ パターン1
1	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン1
2	パターン1 ▶ パターン3 ▶ パターン1
3	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン3 ▶ パターン4 ▶ パターン1
4	リバース連動機能は使用できません。
5	パターン1 固定(切り替え不可)
6	リバース連動機能は使用できません。
7	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン1
8	パターン1 ▶ パターン3 ▶ パターン1
9	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン1
A	パターン1 固定(切り替え不可)
B	リバース連動機能は使用できません。
C	パターン1 ▶ パターン3 ▶ パターン1
D	リバース連動機能は使用できません。
E	リバース連動機能は使用できません。
F	パターン1 ▶ パターン3 ▶ パターン5 ▶ パターン6 ▶ パターン7 ▶ パターン8 ▶ パターン1

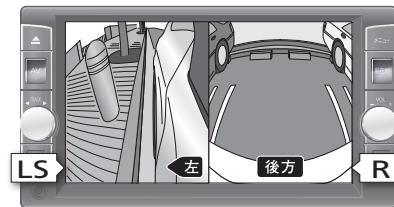
* SW 番号については9ページ「初期設定 必ずおこなってください」をご参照ください。

切り替え可能な表示全パターン

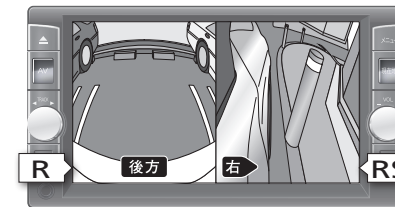
パターン1



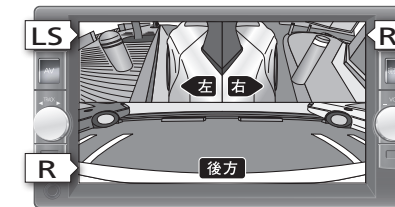
パターン2



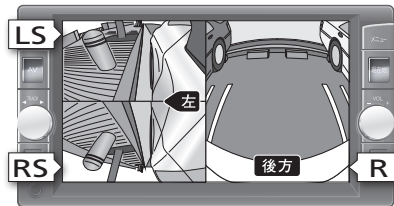
パターン3



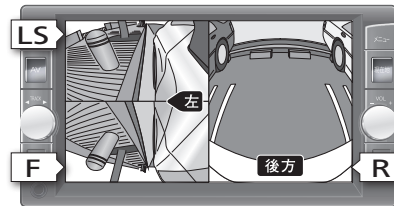
パターン4



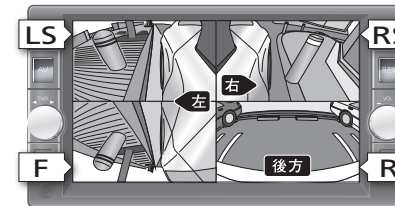
パターン5



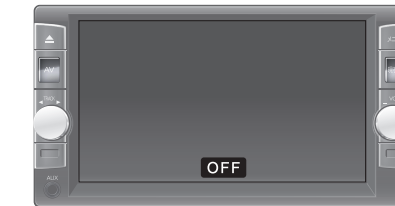
パターン6



パターン7



パターン8




F：本体「F」入力映像
R：本体「R」入力映像
LS：本体「LS」入力映像
RS：本体「RS」入力映像

- 初期設定によってはリバース連動機能が動作しない、または表示をカスタマイズできません。
- 【初期設定がSW番号：Fの場合のみ】パターン8を選択するとリバース連動機能がOFFになります。パターン8はリアカメラを接続していない場合にのみ選択してください。また、パターン8を選択するとシフトレバーをリバース(R)にシフトしているときにコントロールスイッチを押しても、ワンタッチ映像出力機能は動作せず、オンスクリーン表示の表示/非表示操作になります。(37ページ参照)

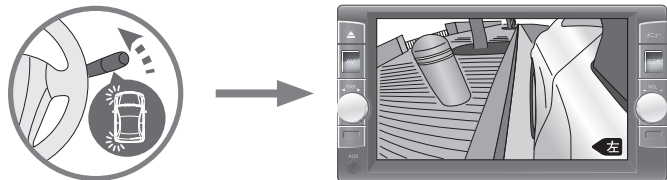
左ウィンカー連動機能について

左ウィンカー連動機能

【工場出荷時：OFF】

➔ 左ウィンカーが動作すると左ウィンカー連動機能が動作を開始、左サイドカメラ映像が表示されます。

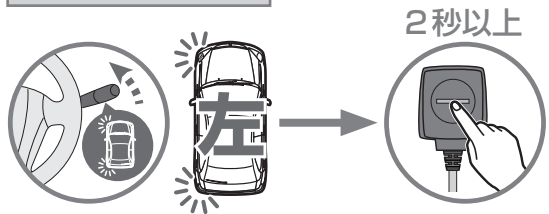
☞ 初期設定によっては動作しません。本機の左ウィンカー線が接続されていない場合も動作しません。



左ウィンカー動作時

☞ サイドツインカメラキット装着時は、29～32ページ「ハザード連動機能の表示カスタマイズ」でパターン4・5・6・7・8のいずれかで、サイドツインカメラが表示されるよう設定してください。設定しない場合は、左前方のカメラ映像のみが表示されます。

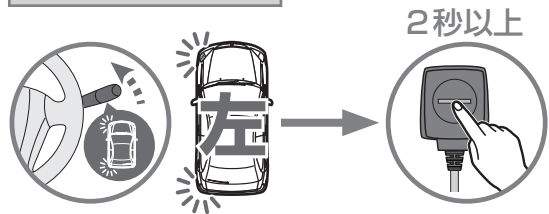
この機能を ON するには



左ウィンカー動作中に

コントロールスイッチを
2秒以上押す

この機能を OFF するには



左ウィンカー動作中に

コントロールスイッチを
2秒以上押す

☞ 映像出力中にリバース連動機能・ハザード連動機能を動作させることができます。表示される映像は33～36ページ「スプリット機能」をご参照ください。

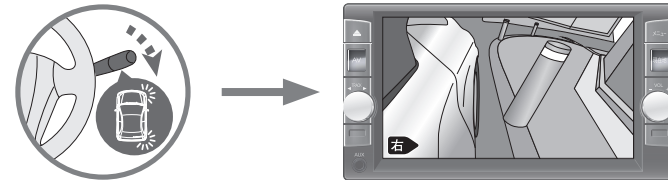
右ウィンカー連動機能について

右ウィンカー連動機能

【工場出荷時：OFF】

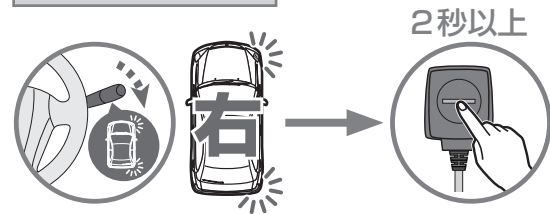
➔ 右ウィンカーが動作すると右ウィンカー連動機能が動作を開始、右サイドカメラ映像が表示されます。

☞ 初期設定によっては動作しません。本機の右ウィンカー線が接続されていない場合も動作しません。



右ウィンカー動作時

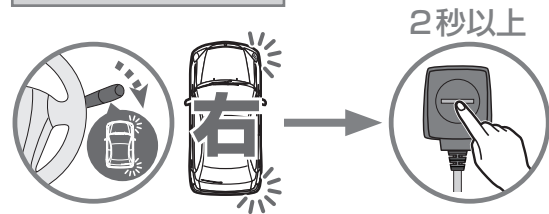
この機能を ON するには



右ウィンカー動作中に

コントロールスイッチを
2秒以上押す

この機能を OFF するには



右ウィンカー動作中に

コントロールスイッチを
2秒以上押す

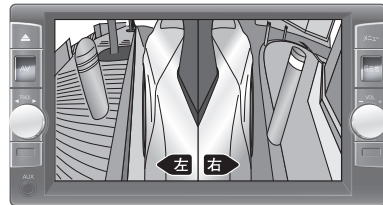
☞ 映像出力中にリバース連動機能・ハザード連動機能を動作させることができます。表示される映像は33～36ページ「スプリット機能」をご参照ください。

ハザード連動機能 [工場出荷時：ON]

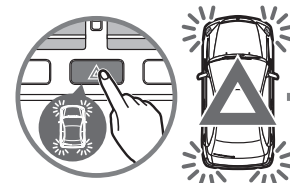
→ ハザードが動作するとハザード連動機能が動作を開始、左サイドカメラ映像と右サイドカメラ映像を合成した映像が画面に表示される。



ハザード動作時



この機能を ON するには



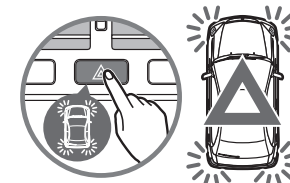
車両側ハザード動作中に

2 秒以上



コントロールスイッチを
2秒以上押す

この機能を OFF するには



車両側ハザード動作中に

2 秒以上



コントロールスイッチを
2秒以上押す

- 左サイドカメラと右サイドカメラのうち、左サイドカメラのみ装着している場合は左サイドカメラ映像のみが、右サイドカメラのみ装着している場合は右サイドカメラ映像のみが画面に表示されます (初期設定での判断)。いずれも装着していない場合、ハザード連動機能は動作しません (初期設定により自動的に OFF になり、ON にできません)。
- 映像出力中にリバース連動機能を動作させることができます。表示される映像は 33 ~ 36 ページ「スプリット機能」をご参照ください。
- ハザード連動機能は表示をカスタマイズできます。詳しくは次ページ「ハザード連動機能の表示カスタマイズ」をご参照ください。

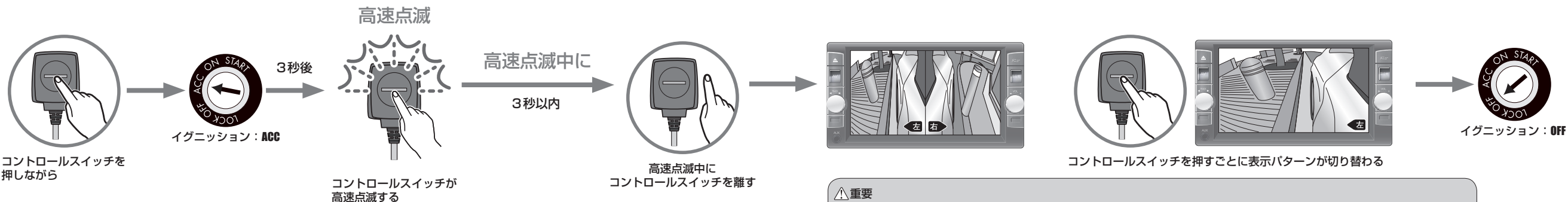
ハザード連動機能の表示カスタマイズ

→ ハザードランプ動作中に表示させる映像を変更できます。

1. コントロールスイッチを押しながら車両側イグニッションスイッチをACCの位置にする(エンジンは始動しない)。
2. そのままコントロールスイッチを押し続けると、車両側イグニッションスイッチをACCの位置にしてから3秒後にコントロールスイッチが高速点滅する。
3. 高速点滅してから3秒以内に(高速点滅中に)スイッチから指を離す。
4. 画面に左サイドカメラ映像と右サイドカメラ映像の合成映像であるパターン1が表示される。
5. コントロールスイッチを押すごとに、表示が切り替わる。
6. お好みの映像に切り替えた後、車両側イグニッションキーをOFFにして設定終了。

※切り替わる表示のパターンは次のページをご参照ください。

※切り替えた表示は記憶されます。



⚠重要

初期設定をFに設定し、かつ左サイドにサイドツインカメラキットを装着して本機に接続している場合

- 次ページのパターン4/5/6/7/8のいずれかを設定することになります。
- パターン3に設定しないでください。パターン3に設定すると左ウィンカー連動機能はOFF固定となりONにできません。

▶▶▶ 次のページへ

ハザード連動機能の表示カスタマイズのつづき

各 SW 番号における切り替え可能表示一覧

切り替え可能な表示はSW番号*によってあらかじめ決まっています。切り替え可能な表示とSW番号との関係は次のようになります。

SW 番号*	切り替えパターン
0	
3	
4	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン3 ▶ パターン1
6	
E	
F	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン3 ▶ パターン4 ▶ パターン5 ▶ パターン6 ▶ パターン7 ▶ パターン8 ▶ パターン1

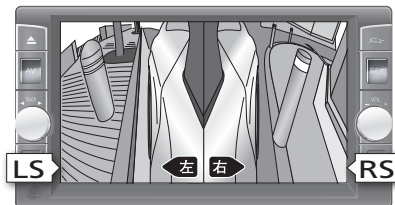
* SW 番号については9ページ「初期設定 必ずおこなってください」をご参照ください。

* 上記以外のSW番号設定時は、ハザード連動機能の表示をカスタマイズできません。

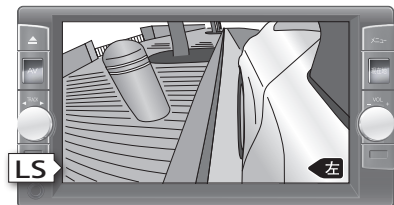
- 設定変更中は他の動作を一切おこないません。
- 左サイドカメラ及び右サイドカメラを接続していない場合は設定変更できません。
- パターン5またはパターン7を設定した場合、リバース連動機能(21～24ページ参照)が自動的にOFFになります(ONにできません)。
- SW番号：Fで設定してサイドカメラツインキットを接続している場合、パターン3に設定しないでください。パターン3に設定すると左ウィンカー連動機能が自動的にOFFになります(ONにできません)。

切り替え可能な表示全パターン

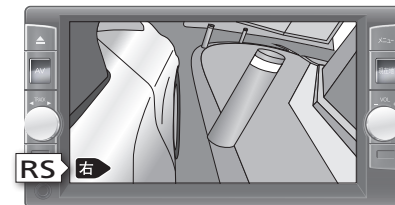
パターン1



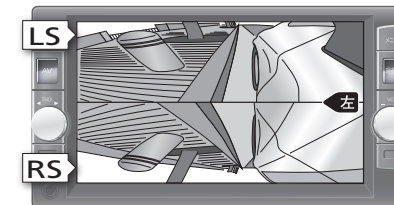
パターン2



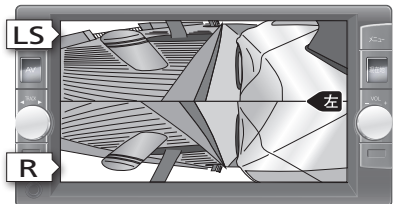
パターン3



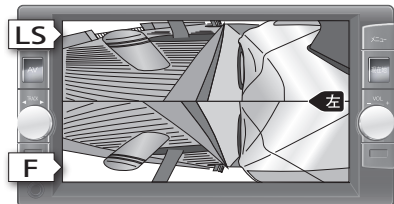
パターン4



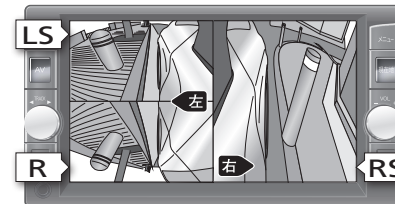
パターン5



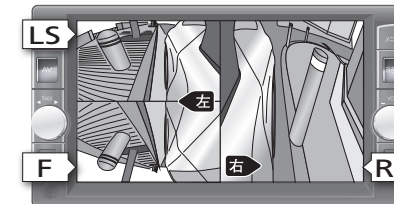
パターン6



パターン7



パターン8



F：本体「F」入力映像 R：本体「R」入力映像 LS：本体「LS」入力映像 RS：本体「RS」入力映像

スプリット機能

➔ スプリット機能とは、いずれかの機能動作中に他の機能が重複して動作したときに、それぞれの出力映像を合成した映像が画面に表示される機能です。

例 1: ワンタッチ映像出力機能動作中に左ウィンカー機能が動作

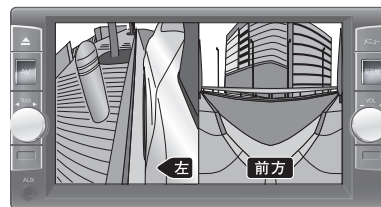


例 2: ハザード連動機能動作中にリバース連動機能が動作

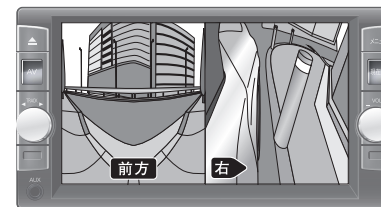


- 合成映像は各カメラ映像の表示位置があらかじめ決められています。表示レイアウトの変更はできません。
- ワンタッチ映像出力機能とリバース連動機能が重複動作しても、それぞれの出力映像を合成することはできません。この場合はリバース連動機能が優先されます。
- ワンタッチ映像出力機能動作中にリバース連動機能が動作した場合、リバース連動機能終了後にワンタッチ映像出力機能が自動的に動作します。

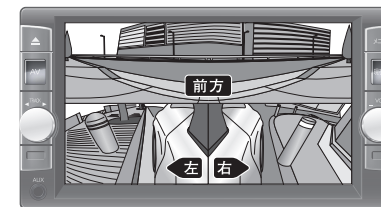
➔ 合成表示は次のようなレイアウトになります。



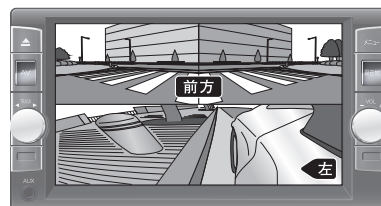
● 左サイドカメラ+フロントカメラ



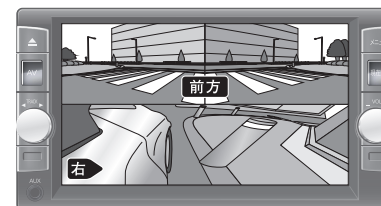
● フロントカメラ+右サイドカメラ



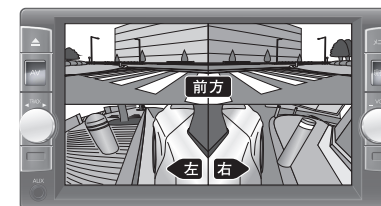
● フロントカメラ+左サイドカメラ+右サイドカメラ



● フロントツインカメラ+左サイドカメラ

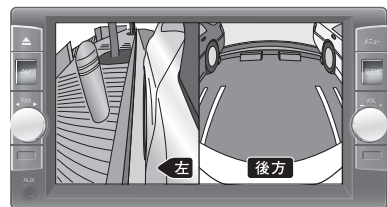


● フロントツインカメラ+右サイドカメラ

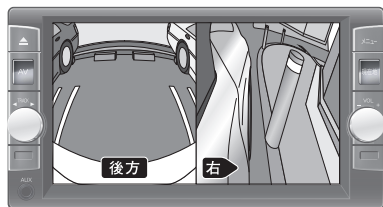


● フロントツインカメラ+左サイドカメラ+右サイドカメラ

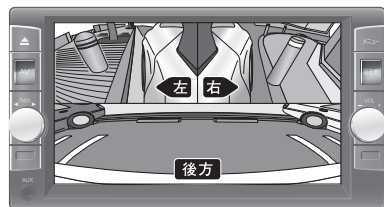
スプリット機能のつづき



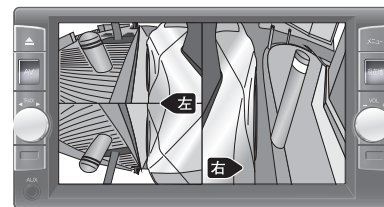
●左サイドカメラ+リアカメラ



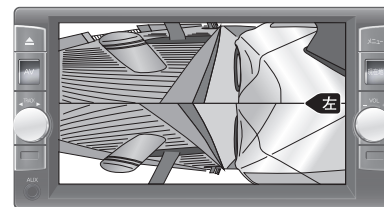
●リアカメラ+右サイドカメラ



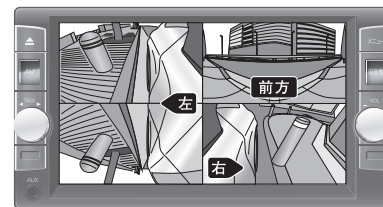
●左サイドカメラ+右サイドカメラ+リアカメラ



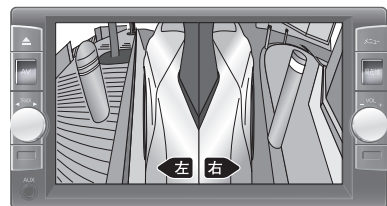
●サイドツインカメラ+右サイドカメラ



●サイドツインカメラ



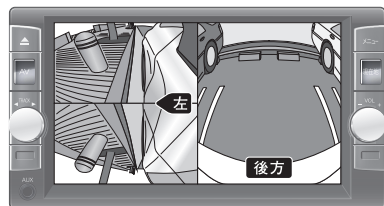
●サイドツインカメラ+フロントカメラ+右サイドカメラ



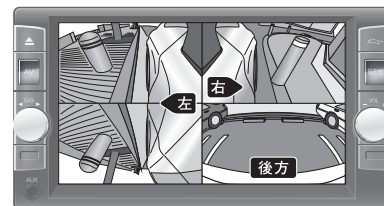
●左サイドカメラ+右サイドカメラ



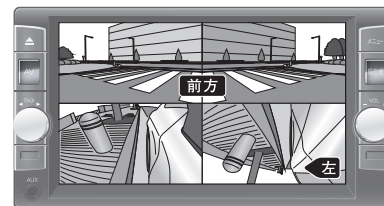
●サイドツインカメラ+フロントカメラ



●サイドツインカメラ+リアカメラ



●サイドツインカメラ+右サイドカメラ+リアカメラ



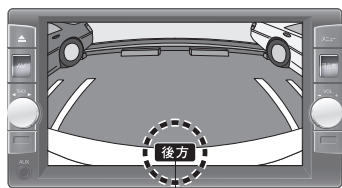
●フロントツインカメラ+サイドツインカメラ

オンスクリーン機能について

オンスクリーン機能

【工場出荷時：表示】

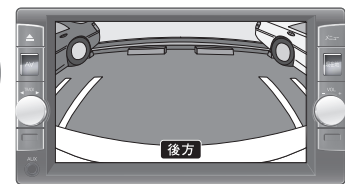
→ リアカメラ映像に **後方**、フロントカメラ映像に **前方**、左サイドカメラ映像に **左**、右サイドカメラ映像に **右** をそれぞれ重ねて表示する。



オンスクリーン表示

表示 / 非表示切り替え方法

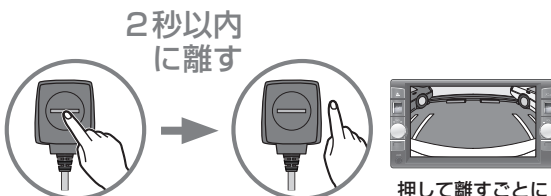
1. シフトレバーをリバース (R) にシフトする。



シフトレバーをリバース (R) にシフトする

2. コントロールスイッチを押して2秒以内に離すごとにオンスクリーン機能の表示 / 非表示が交互に切り替わる。

👉 コントロールスイッチを押してから、2秒以内に指を離してください。



コントロールスイッチを押す

2秒以内に離す

押して離すごとに表示 / 非表示が切り替わる

- 設定は記憶されます。
- 表示 / 非表示は全てのオンスクリーン表示に対して切り替わります。特定のオンスクリーン表示のみ表示 / 非表示を切り替えることはできません。

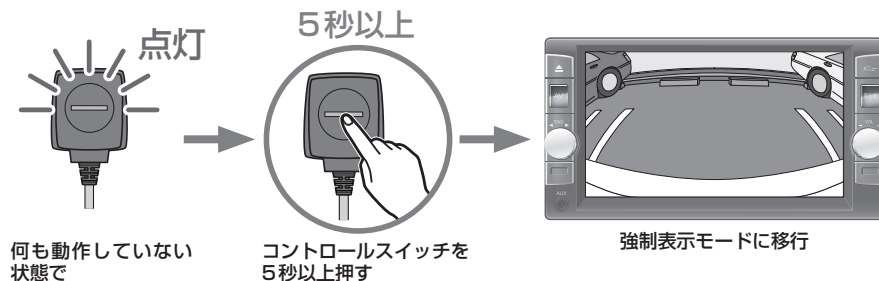
強制表示モードについて 1 / 5

強制表示モード

⚠️ この機能はナビの自車位置が大幅にズレますので、ナビを使用する際はこの機能を絶対に使用しないでください。

→ 本機の機能がいずれも動作していないとき (コントロールスイッチが点灯中)、コントロールスイッチを5秒以上押し続けると強制表示モードに移行する。

強制表示モードを ON するには



強制表示モードを OFF するには

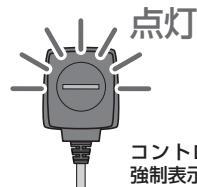


- 強制表示モード中に車両側イグニッションスイッチをOFFにしても、次回イグニッションスイッチONで自動的に動作を再開します。
- 強制表示モード中にリバース連動機能・ウインカー連動機能・ハザード連動機能を動作させることは可能です。ワンタッチ映像出力機能は使用できません。
- 強制表示モード中にいずれかの機能が動作すると強制表示モードが一時的にOFFになり、機能停止後に強制表示モードが再開します。
- 強制表示モードは表示をカスタマイズできます。詳しくは次ページ「強制表示モードの表示カスタマイズ」をご参照ください。
- オンスクリーン表示はおこないません。

強制表示モードの表示カスタマイズ

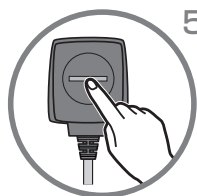
→ 強制表示モードで表示させる映像を変更できます。

1. 本機が一切動作していない状態にする



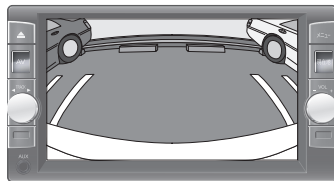
点灯
コントロールスイッチが点灯、
強制表示モードはOFFに

2. コントロールスイッチを5秒以上押し続けて強制表示モードを動作させる。



コントロールスイッチを
5秒以上押す

5秒以上



強制表示モード機能
(パターン1・SW番号：0の場合)

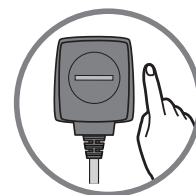
3. コントロールスイッチを押すごとに表示が切り替わる。



コントロールスイッチを押してから3秒以内に指を離してください。3秒以上押し続けると強制表示モードがOFFになります。

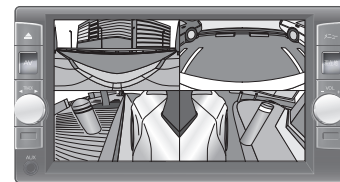


3秒以内
に離す



3秒以内
に離す

コントロールスイッチを
押す(3秒以内に離す)



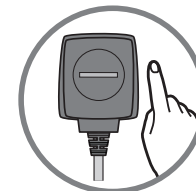
パターン1→パターン4に切り替わる
(SW番号：0の場合)

切り替えパターン
は41～46ページ
をご参照ください。

4. 再度表示を切り替える場合は、コントロールスイッチから指を離してから再度コントロールスイッチを押す(3秒以内に指を離す)。



再度押す



3秒以内
に離す

コントロールスイッチを
3秒以内に離す

※切り替えた表示は記憶されます。

強制表示モード機能の表示カスタマイズのつづき

各 SW 番号における切り替え可能表示一覧

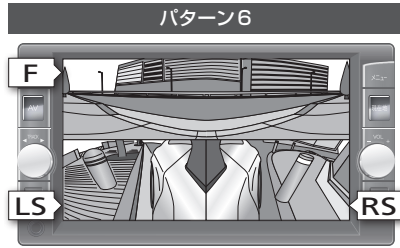
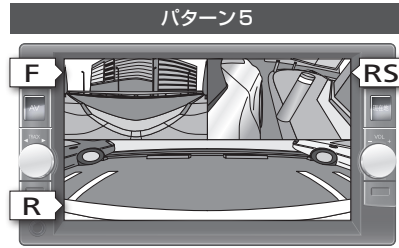
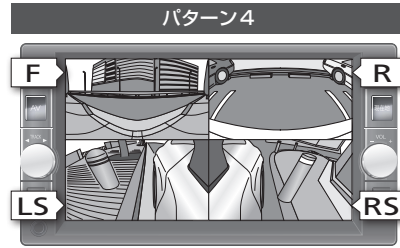
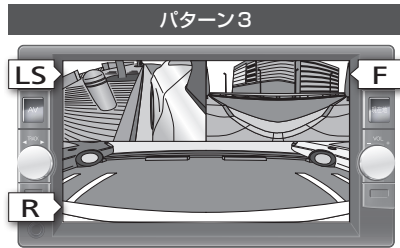
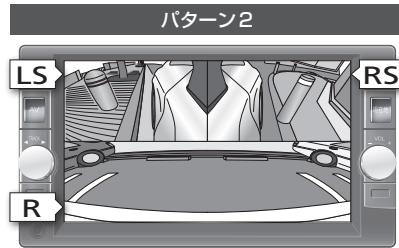
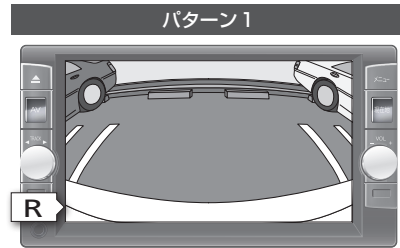
切り替え可能な表示はSW番号*によってあらかじめ決まっています。切り替え可能な表示とSW番号との関係は次のようになります。

SW 番号*	切り替えパターン
0	パターン1 ▶ パターン4 ▶ パターン1
1	パターン1 ▶ パターン3 ▶ パターン15 ▶ パターン1
2	パターン1 ▶ パターン5 ▶ パターン14 ▶ パターン1
3	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン13 ▶ パターン1
4	パターン6 ▶ パターン1 ▶ パターン6
5	パターン1 ▶ パターン7 ▶ パターン14 ▶ パターン15 ▶ パターン1
6	パターン8 ▶ パターン1 ▶ パターン13 ▶ パターン8
7	パターン1 ▶ パターン9 ▶ パターン13 ▶ パターン15 ▶ パターン1
8	パターン1 ▶ パターン10 ▶ パターン13 ▶ パターン14 ▶ パターン1
9	パターン1 ▶ パターン18 ▶ パターン1
A	パターン1 ▶ パターン5 ▶ パターン14 ▶ パターン1
B	パターン16 ▶ パターン1 ▶ パターン16
C	パターン1 ▶ パターン19 ▶ パターン1
D	パターン17 ▶ パターン1 ▶ パターン17
E	パターン4 固定(切り替え不可)
F	パターン1 ▶ 4 ▶ 11 ▶ 12 ▶ 13 ▶ 14 ▶ 15 ▶ 19 ▶ 20 ▶ 21 ▶ 22 ▶ 23 ▶ 24 ▶ 25 ▶ 1

パターン○にはカメラ映像が表示されません。該当するカメラ入力へ映像機器を接続することでビデオ入力として活用できます。

※SW番号については9ページ「初期設定 必ずおこなってください」をご参照ください。

切り替え可能な表示全パターン



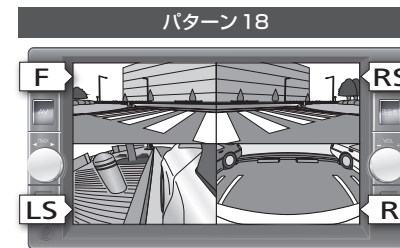
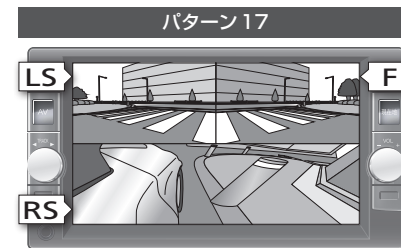
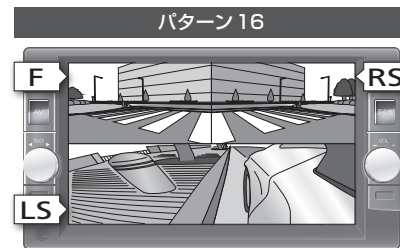
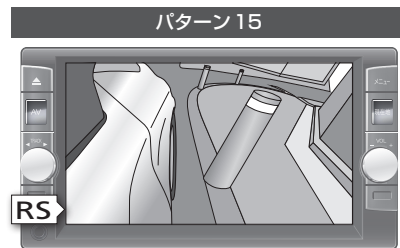
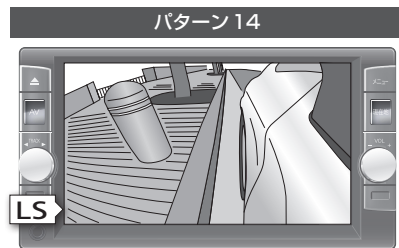
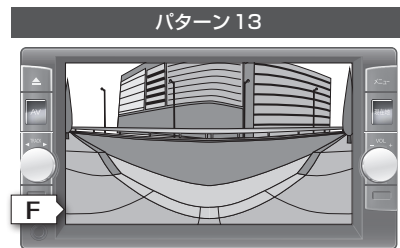
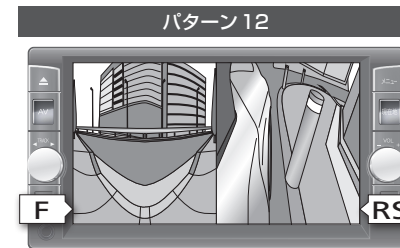
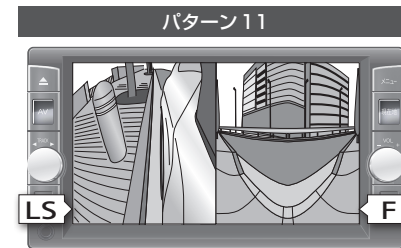
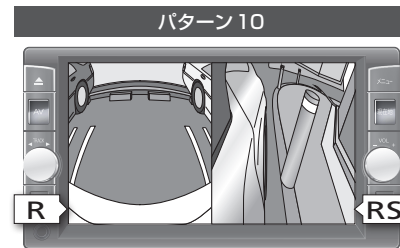
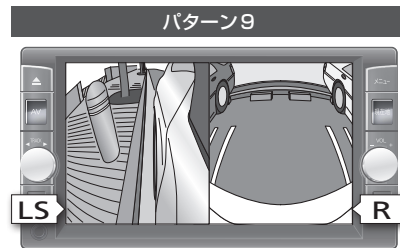
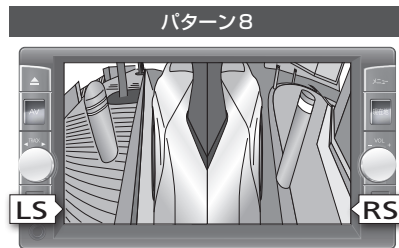
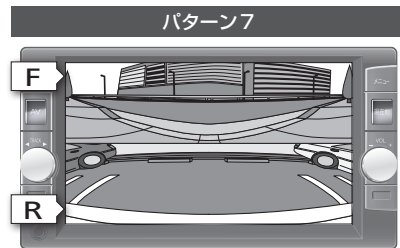
強制表示モード中はオンスクリーン表示をおこないません。



F: 本体「F」入力映像 R: 本体「R」入力映像 LS: 本体「LS」入力映像 RS: 本体「RS」入力映像

▶▶▶ 次のページへ

強制表示モード機能の表示カスタマイズのつづき



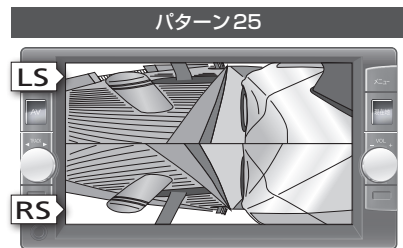
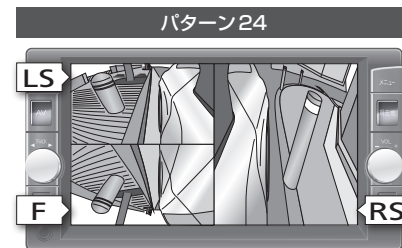
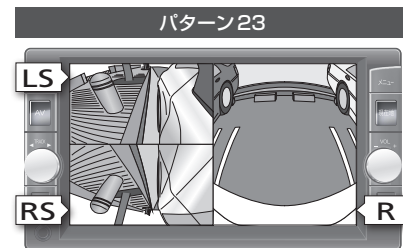
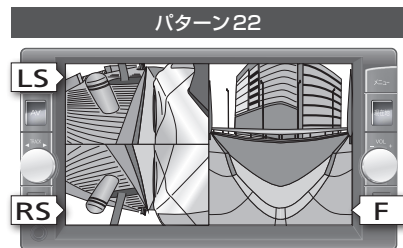
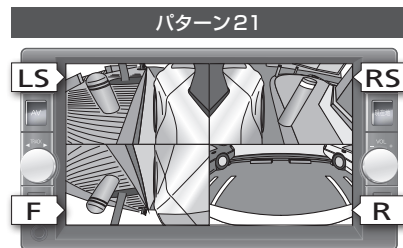
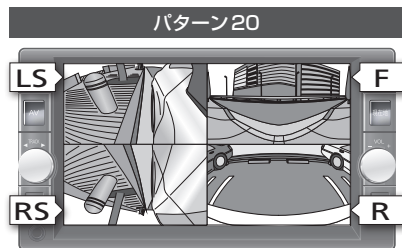
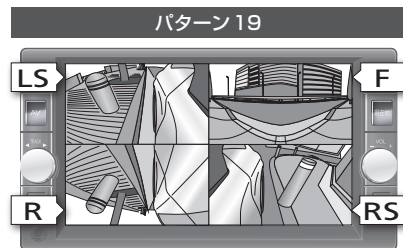
強制表示モード中はオンスクリーン表示をおこないません。



F : 本体「F」入力映像 R : 本体「R」入力映像 LS : 本体「LS」入力映像 RS : 本体「RS」入力映像

▶▶▶ 次のページへ

強制表示モード機能の表示カスタマイズのつづき



強制表示モード中はオンスクリーン表示をおこないません。

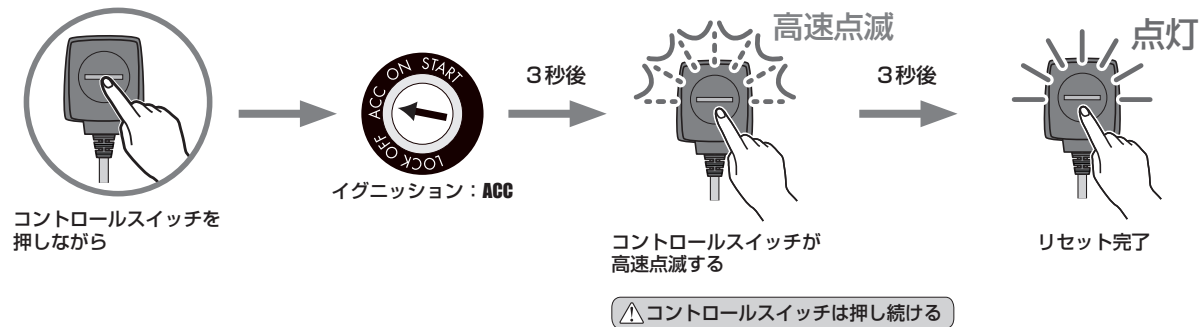


F : 本体「F」入力映像 R : 本体「R」入力映像 LS : 本体「LS」入力映像 RS : 本体「RS」入力映像

工場出荷状態に戻す(リセットをおこなう)

本機リセット方法 (設定をおこなう前に、以下を一度お読み頂き手順をご確認後、設定をおこなってください)

- 1.コントロールスイッチを押しながら車両側イグニッションスイッチをACCの位置にする(エンジンは始動しない)。
- 2.そのままコントロールスイッチを押し続けると、車両側イグニッションスイッチをACCの位置にしてから3秒後にコントロールスイッチが高速点滅する。
- 3.高速点滅してから更に3秒後、点灯に変わってリセット完了。



故障かな?と思ったら

症状	確認してください
正常に動作しない	●接続完了後、設定完了後は必ずリセットをおこなってください。(47ページ参照)
コントロールスイッチを押しても映像が表示されない(ワンタッチ映像出力機能)	●イグニッションをONで、コントロールスイッチは点灯していますか? 点灯していない場合は電源線の接続、配線をご確認ください。 ●コントロールスイッチを押した後、点灯から点滅に変わりますか?(点滅は20秒間) 点滅に変わらない場合はご相談窓口までお問い合わせください。 ●ナビゲーションの画面はカメラに切り替わっていますか? 切り替わっていない場合はリバース信号入力線と出力線の接続をご確認ください。
コントロールスイッチを押しても目的の映像が表示されない	●表示パターンはカスタマイズ可能です。 ワンタッチ出力機能の表示カスタマイズをおこなってください。(14～20ページ参照)
リバース連動機能が動作しない	●リバース(R)時にコントロールスイッチは点滅していますか? 点滅していない場合は緑線の接続をご確認ください。 ●リバース(R)時にナビゲーションの画面が切り替わらない場合には紫線の接続をご確認ください。
ウインカー連動機能が動作しない	●接続ハーネスのウインカー線(白線・灰線)は正しく接続されていますか? ●工場出荷時はOFFに設定されています。25～26ページをご参照の上、ONに設定してください。
ハザード連動機能が動作しない	●接続ハーネスのウインカー線(白線・灰線)は正しく接続されていますか? ●ハザード連動機能がOFFになっていませんか?(27～32ページ参照)
エンジンを始動すると必ずカメラ映像が表示される	●強制表示モードが動作していませんか?(38～46ページ参照)
リバース連動機能を動作させるとサイドカメラ映像が表示されるなど、各種連動機能に対して異なるカメラ映像が表示される	●各カメラの映像出力端子(ピン端子)の接続位置をご確認ください。(9～12ページ参照) ●接続完了後、設定完了後は必ずリセットをおこなってください。(47～48ページ参照)
カメラ画面のガイドラインを消したい	●モニター(ナビゲーション)の説明書に従ってガイドライン表示をOFFにしてください。

アフターサービス/メーカー保証について

アフターサービスについて

製品に関してのご相談は当社サービス課までお問い合わせください。

- 製品の調子が悪いとき(49ページ「故障かな?と思ったら」を参考に一度お調べください)。
- 製品を破損、損傷してしまった場合
- 製品の性能、機能に関してのご質問

メーカー保証について

付属の保証書に必要な事項を全てご記入ください。特に販売店印及びご購入日の記入が無い場合、保証書は無効となります。保証期間を有効にするために、必ずユーザー登録をおこなってください。

- ※保証期間はご購入日を含めて「1年間」となります。
- ※ユーザー登録をおこなわない場合、保証期間は無効となります。
- ※保証書は如何なる理由があっても再発行致しませんので、あらかじめご了承ください。

本製品に貼付されている封印シールをはがさないでください。はがすと保証期間に関わらず、保証対象外となります。

ユーザー登録のお願い

製品と同梱の「ユーザー保証登録カード」に必要な事項を全てご記入頂き返送いただくか、インターネット上にて登録をおこなってください。

URL: <http://www.datasystem.co.jp/>

ご相談窓口

データシステム Webサイト <http://www.datasystem.co.jp/>

☎ お電話 086-486-0442 【受付時間】 平日 10:00～12:00 / 13:00～17:30

※年末年始/祝日など、弊社休業日を除く

✉ お問い合わせ (携帯) ※バーコードリーダーを搭載した携帯電話で、右のバーコードを読み取ってください。▶▶▶



💻 お問い合わせ(PC) <http://www.datasystem.co.jp/support/> ※「メールでのお問い合わせ」をクリックして、問い合わせ窓口へお進みください。



Data System 株式会社 データシステム

■ [本 社] 〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-18-2

■ [倉敷支社] 〒712-8061 岡山県倉敷市神田 1-1-11

弊社に無断で本説明書の内容、図、写真の全部または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。

本取扱説明書は保
証書と共に大切に
保管してください。

MCS293-1603-AN-KNP-1500